

がん治療と仕事の両立支援セミナー

医療の進歩や定年延長に伴い、働くがん患者は年々増加しています。貴重な人材の確保・維持のためには、がん等の病気治療と仕事の両立支援は今後益々重要になってきています。

労働者である患者が、働きながら必要な治療を受けるためには、職場の理解と協力は必要不可欠であり、その理解と協力は、がん治療を始めてからではなく、がんと診断された時から必要です。

そこで、がんの最新医療を学び、疾患への正しい理解と、治療と仕事の両立支援が行われるよう、多様な働き方を認め、それぞれが、能力を発揮できる新しい職場環境づくりにむけて、学びましょう。

演題

がんの最新医療と治療と仕事の両立支援

講師

地方独立行政法人 広島市立病院機構

広島市立広島市民病院 血液内科部長 西森 久和 先生

第1回

7/11(木)

14時30分～16時30分

会場

広島県医師会館301, 302, 303
(広島市東区二葉の里3-2-3)

対象

産業医 産業保健スタッフ等

定員

100名

※日本医師会認定産業医単位生涯専門(3) 2.0単位

第2回

9/5(木)

14時30分～16時

会場

Web配信 (Zoomミーティング)

対象

両立支援コーディネーター, 人事労務担当, 産業保健スタッフ,
Teamがん対策ひろしま登録企業, その他興味関心のある方

定員

100名

共催: 広島県健康福祉局健康づくり推進課

(独)労働者健康安全機構

広島産業保健総合支援センター

〒730-0011 広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス5階

☎ 082-224-1361

✉ info@hiroshimasjohas.go.jp



申込は、各回それぞれ必要です。

【申込み方法】

ホームページから、必要事項を入力してください。

検索

広島産保